

体育科

単元について

- (単元名) 「ジャンプ」
- (ねらい)
- ・リズムカルにジャンプをする。
 - ・いろいろなステップを行い敏捷性を養う。



マスの中に足を入れてジャンプをすることができるようになる。

単元について

- (単元名) 「力試し運動」
- (ねらい)
- ・腕や肩を可能な範囲で動かす。
 - ・引っ張られる感覚を感じたり、手を離さないで継続して腕や手に力を入れたりする。
 - ・キャスターに乗って移動する。(腕と手を使って動かす。)



うつ伏せになって乗る。
棒を持ち、教師に引っ張られる。

単元について

- (単元名) 「球技」
- (ねらい)
- ・足でのボールのコントロール力の向上を目指す。

	1	2	3	4	5	6
耀介	●●					
岳徒	×	×				
健太郎	●●					
京介	×	×				
美奈	×	×				
舜	×	×				
悠	●●	●●				



知的障害の生徒と肢体単一の生徒が合同で行う授業内容であり、ジグザグコースからボールが出ないように操作し、ドリブルのとシュートの練習を行った。

表は、ゴールに入ったときと外れたときが分かりやすいようにした。

単元について

- (単元名) 「体力・運動能力テスト」
(ねらい) ・ある程度、正確な測定をするため。



壁を背に、長座の姿勢をとり、測定器を太ももの上に設置する。肘を伸ばした位置を基準（0）とし、前方に上体を前屈させることで、体の柔軟性を測定する。

単元について

- (単元名) 「球技（サッカー）」
(ねらい) ・チーム全体の動きをボード上で確認し、試合で生かす。



マグネットに生徒の顔写真を貼ることで、見方と敵の動きを把握しやすくした。

単元について

- (単元名) 「野球をしよう」①
(ねらい) ・(手前への) 方向を意識して動きを調整する。
・握ったバットを離すことができる。
・バットを離してボールを打つという因果関係が分かる。



ゴム付きバットを手前方向（写真では上方向）に引いて、バットを離すことでボールを打つ。バットの両サイドにガイドをつけて、手前 4 垂直方向がわかるようにした。

単元について

(単元名) 「野球をしよう」②

- (ねらい)
- ・ (手前への) 方向を意識して動きを調整する。
 - ・ 握ったバットを離すことができる。
 - ・ バットを離してボールを打つという因果関係が分かる。



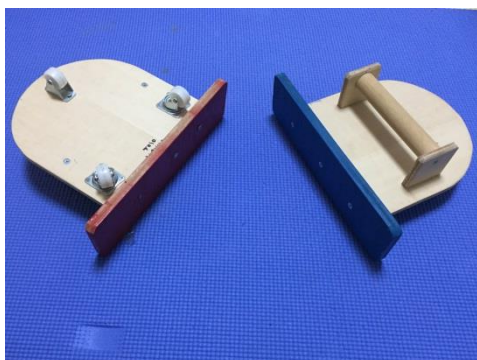
ゴム付きバットを手前方向 (写真では上方向) に引いて、バットを離すことでボールを打つ。バットのグリップを固定し、スイングする感じが伝わるようにした。

(これが難しい子どもは①のバットを使う)

単元について

(単元名) 「ゴロ卓球をしよう」

- (ねらい)
- ・ 友だちとゴロ卓球を楽しむ。
 - ・ 転がってくるボールに気付き、止めたり打ち返すことができる。



このラケットを使って卓球ボールやテニスボールを転がし、ラリーをする。

背面にキャスターをつけて、自在な動きができるようにした。赤と青に色分けしてチームを意識できるようにした。